

越谷市議会議員

福田あきら

活動報告レポート『GET GOAL!』 2015年 特別号

〒343-0046 越谷市弥栄町4-1-120

TEL/FAX048-978-3335

Mali info@akira-fukuda.com HP <http://akira-fukuda.com>



※本活動報告レポートは、福田あきら自身が構成(文書/デザイン)をすべて担当しており、最小限の費用にて作成しています。(IT企業出身である強みを活かしています)

越谷市の治水対策の課題を洗い出す

9月9日～10日にかけての台風18号の影響による豪雨では、越谷市内各地において床上浸水、床下浸水、道路冠水が発生し、市民の皆様には多くの被害をもたらしました。被害にあわれ方に心からお見舞いを申し上げます。また昔から水害に悩まされている地域に住む市議会議員として更なる治水対策強化に努めていくことを改めて皆様にお約束いたします。この度も2年前の台風26号の時と同様、豪雨による被害を把握するために、地元地域をはじめ、越谷市内の多くの地域を当日そして翌日と翌々日と調査をさせて頂きました。そこから見えてきた課題を会派の中心となってまとめ、9月14日には治水対策強化要望書を高橋市長に提出させて頂きました。その内容をご紹介させて頂きたいと思えます。(治水対策強化要望書は裏面に記載)

越谷市の各地区の水害状況を確認そして地域の方からヒアリング

越谷市内水ハザードマップの全戸配布を提案



(増水する新方川)



(新栄中)



(新栄中の現地確認)



(道路冠水)



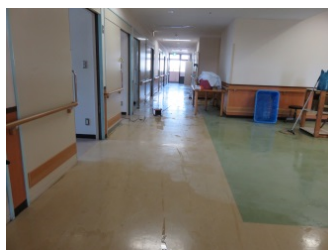
(弥栄小)



(自転車で調査)

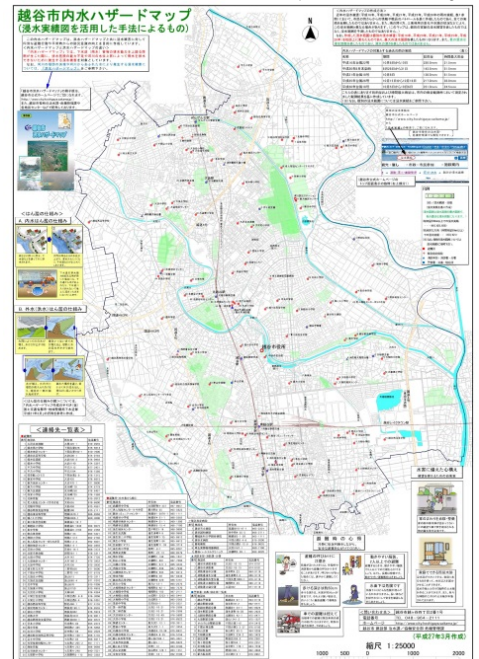


(被害を受けた企業と障がい者支援施設を訪問)



(通行止め道路の確認)

私が一期目の時に提案して実現した『内水ハザードマップ』ですがゲリラ豪雨の際どの地域に水がたまるかが迅速に把握できます。



(越谷市のホームページに掲載されている内水ハザードマップ)

治水対策強化要望書22項目を高橋市長に提出

- ①市民に対して台風18号の影響における行政の対応状況、ポンプの稼働状況、被害状況の説明を行うこと
 - ②一級河川への排水量を増やせるよう国や県に要望すること
 - ③非常用(仮設)ポンプの保有台数を増やすこと
 - ④非常用(仮設)ポンプの配置の位置を再検討すること
 - ⑤市民がポンプの稼働の可否を容易に把握できるパトランプを市内全域で設置すること
 - ⑥ゲート一覧、ポンプ一覧表を作成し、設置場所、排水量、遠隔操作の可否などを記載した図表を作成し、市民に配布すること
(市民からの問い合わせの精度向上に貢献、不確定な情報が拡散することを防ぐ)
 - ⑦今回の内水による被害状況を内水ハザードマップに反映させること
 - ⑧洪水ハザードマップ同様、内水ハザードマップを市民全員に配付すること
 - ⑨車両の道路冠水箇所への侵入対策を強化すること
 - ⑩避難警報をはじめ、道路の通行止めの箇所、利用不可駅、ポンプの稼働状況などの情報発信を強化すること
(防災無線、Cityメール、ホームページ、twitter、広報車両、消防車両等)
 - ⑪十分な数量の土のうを迅速に確保すること
 - ⑫水害発生時に車を避難できる場所の情報提供に努めること
 - ⑬水害発生時に下水管から下水があふれる状況の対策を検討すること
 - ⑭水が引いた後の家屋や下水が溢れたマンホール周辺などの消毒散布を迅速に対応すること
 - ⑮地下貯水池等の更なる設置など、河川への排水抑制の対策を検討すること
 - ⑯ゲート、ポンプの点検の強化と台風接近等の前に稼働を事前確認すること
 - ⑰ポンプやゲートなどの機器を操作できる技術者の教育と確保に努めること
 - ⑱職員の現場交代時の連携体制強化を徹底すること
(連絡、引き継ぎ等の徹底)
 - ⑲水害発生時における自治会を中心とした市民の協力体制を確保すること
 - ⑳公共交通として利用される、せんげん台駅前の内水対策を強化すること
 - ㉑教育現場である、新栄中、弥栄小周辺の内水対策を強化すること
 - ㉒垂直非難が困難な世帯、施設の把握と非難活動の助言努めること
- ※その他、学校の登校における判断(通常登校、休校、自主判断など)のタイミングなどのしっかり考えて頂くよう要望もお伝えしました。



会派で市長に要望書を提出



①一級河川への排水量を増やすには河川の拡張が必須となる



③、④非常用(仮設)ポンプの増強と配置の再確認が必要

9月議会では
越谷市災害見舞金
支給条例が変更され
ました。床上浸水の
見舞金が現行の1万円
から3万円に！

福田あきら(40歳)プロフィール

1975年越谷市に生まれる(昭和50年5月28日生まれ)
1982年清浄院幼稚園卒園
1988年越谷市立桜井南小学校卒業
1991年越谷市立越谷北中学校卒業
1994年埼玉県立越谷北高等学校理数科卒業
1998年法政大学法学部法律学科卒業
2000年現:伊藤忠テクノソリューションズ(株)入社
→IT企業のサラリーマンとして10年勤務
2011年越谷市議会選挙初当選 2015年2期目当選

●資格 基本情報技術者/宅地建物取引主任者等
●家族 妻と長男、次男、チワワ2匹
●サッカー選手としての経歴
・越谷フットボールクラブ(小学校1年~6年/社会人)
・水戸ホーリーホック【現Jリーグ2部】
・全国社会人サッカー選手権大会優勝
福島/広島国民体育大会(国体)サッカー優勝
など三度の日本一を経験
・現在、越谷市サッカー協会副会長を拝命